

小牧市外国人英語指導助手派遣業務委託プロポーザル実施結果

小牧市外国人英語指導助手派遣業務委託プロポーザル審査委員会を設置し、審査を行った結果、最適者としてアジアプラントサービス株式会社 名古屋支店を選定した。

1 選定方法

指名型プロポーザル方式

2 審査結果

区分	参加者名
最適者	アジアプラントサービス株式会社 名古屋支店
次点者	株式会社ボーダーリンク

3 審査日程

項 目	日 程
提出要請者への通知	1 0 月 9 日（水）
提出意思確認書の提出期限	1 0 月 1 8 日（金）
質疑受付期限	1 0 月 2 4 日（木）
質疑回答	1 0 月 3 1 日（木）
企画提案書等の提出期限	1 1 月 7 日（木）
審査（プレゼンテーション及びヒアリング）	1 1 月 2 1 日（木）
結果発表（公表・通知）	1 2 月 6 日（金）頃

4 審査委員会

区分	職名	氏名
委員	北里中学校校長	松浦 恵美
委員	小牧原小学校教頭	小竹 美穂
委員	本庄小学校教務主任	小林 崇之
委員	桃陵中学校教務主任	久保 幸代

委員	米野小学校校務主任	辻ノ上祐介
委員長	教育部長	伊藤 京子
副委員長	教育部次長	矢本 博士

5 参加者（五十音順）

アジアプラントサービス株式会社 名古屋支店

株式会社アルティアセントラル

株式会社インタラック関西東海

株式会社ハートコーポレイション 横浜支社

株式会社ボーダーリンク

6 審査項目

審 査 項 目	審 査 内 容	配 点
① 会社概要・実績		10点
・ 会社概要 ・ 業務実績	・ 会社のコンセプト、業務内容 ・ A L T 業務の営業年数、過去 3 年間の県内及び県外の受注実績	10
② 採用・研修		20点
・ A L T の採用体制	・ 採用基準（学歴資格・日本語能力の条件の明確化など）及び採用方法は適切か ・ 在籍 A L T の人数・勤続年数 ・ 雇用の安定性	10
・ A L T の研修体制	・ 業務の質を確保するための研修（回数・期間・内容等）を行う体制が整っているか ・ 契約期間中の研修は十分に行われるか ・ 業務の未熟な部分に対するフォロー研修は行われるか	10
③ 管理体制		25点

・ 労務管理体制	・ A L T の勤務状況の把握方法、勤務評価の方法、連絡体制、その他労務管理の体制は適切か ・ 勤務評定並びに評価後の指導体制と内容が十分であるか	10
・ 危機管理体制	・ 事故・欠員・トラブル・緊急時の体制は十分であるか ・ 各種保険への加入等は適切か ・ 法令遵守、リスク管理（個人情報漏洩防止）の取組みは十分であるか	10
・ 相談・連携体制	・ 市、学校、保護者からの要望、苦情等に適切に対応できる体制となっているか ・ 労働者派遣法に関する諸手続きなど、市及び学校のサポート体制は充実しているか	5
④ 業務に対する取組		25点
・ 理解度	・ 新学習指導要領の趣旨を理解し、本市における A L T の在り方・重要性について理解しているか	5
・ 教材等の研究開発、A L T の効果的活用	・ 新学習指導要領に対応した教材・教具の開発や指導方法等の研究体制が適切であるか ・ A L T が教員に対して、効果的な外国語教材及び学習プログラム、指導方法、アイデア等を提案できるか ・ 教員との事前打合せなど、授業を円滑に進めるための準備行為が	20

	適切であるか	
⑤ 取組意欲		10点
・授業外の活用	・授業外のALTの効果的な活用について提案はあるか	5
・プレゼンテーション	・説明の説得力・質問に対する回答の的確性など	5
⑥ 経費		10点
・見積価格の適切さ	・ALTの人件費など、事業の積算に係る単価や間接経費は妥当か	10
合計点		100点

7 審査の経緯

審査（令和6年11月21日）

実施要領に示される評価基準に基づき、提出された技術提案書のプレゼンテーションの内容審査を行った。業務を発注するのに技術的に最適な者を選定するために委員が点数による評価を行い、最適者1者及び次点者1者を選定した。

8 総評及び最適者等に対する講評

(1) 総評

本プロポーザルは、小牧市の外国人英語指導助手派遣業務を委託するに当たり、最適な者を特定するため、プロポーザル方式により実施した。

審査委員会では、業務の要件に十分に配慮されているかということについて、会社概要・実績、採用・研修、管理体制、業務に対する取組、取組意欲、経費の6つの観点から審査を行い、以下のとおり講評することに至った。

(2) 講評

○最適者

県内自治体における豊富な業務経験があり、業務内容を的確に理解されていました。また、オンラインを活用した打ち合わせの支援やALTを活用した通知表における文章評価への支援が高評価を受けました。さらに、ALTの授業観察や学校へのヒアリングなど丁寧な管理体制が期待され一定の評価を受けました。

結果として、総合点が最も高く、最適者として選定に至りました。

○次点者

全国的にも豊富な業務経験があり、本市の教育目標を十分に理解されていました。

また、A L Tへの十分な研修やフォロー体制、勤務評価体制が一定の評価を受けました。「経費」についても高い評価を受けました。結果として、次点者として選定に至りました。

(以下、受付順)

○番号 3

幅広い事業先や世界との豊富なネットワークがあり、また、I C Tを活用した授業やオンラインA L Tなど斬新な提案が一定の評価を受けましたが、選定には至りませんでした。

○番号 4

A L Tの採用について本市の求める内容を的確に理解されていました。また、相談・連絡体制や研修体制が整っており一定の評価を得ましたが、選定には至りませんでした。

○番号 5

全国的に事業展開するなか大変豊富な業務経験があり、業務内容を的確に理解されていました。また、授業外活動の提案など一定の評価を受けましたが、現状との相違が見受けられる点があり選定には至りませんでした。